評価結果

■使用評価マニュアル：CASBEE-建築(新築)2016年版　|使用評価ソフト：CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要

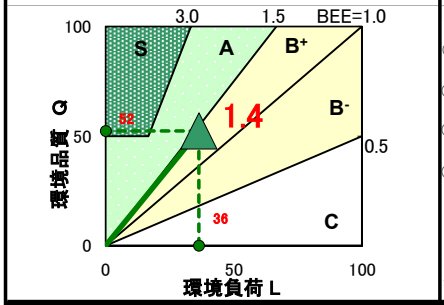
建物名称	（仮称）柏市豊四季台計画 新築工事	階数	地上14F
建設地	千葉県柏市豊四季台一丁目798番1	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	1,500 人
地域区分	6地域	年間使用時間	13,500 時間/年（想定値）
建物用途	集合住宅,	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2026年8月　予定	評価の実施日	2024年4月15日
敷地面積	13,972 ㎡	作成者	渡邊 諒
建築面積	3,381 ㎡	確認日	2024年4月22日
延床面積	30,053 ㎡	確認者	

1-2 外観

2-1 建築物の環境効率（BEEランク&チャート）

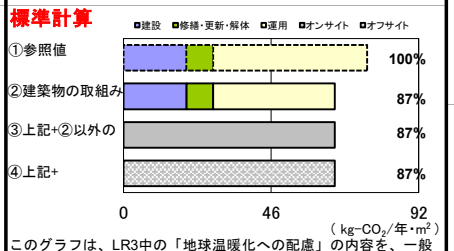
BEE =1.4

S: ★★★★★ A: ★★★★ B⁺: ★★★ B⁻: ★★ C: ★



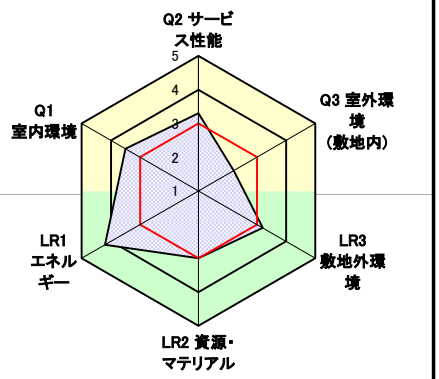
2-2 ライフサイクルCO$_2$(温暖化影響チャート)

30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆



このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物（参照値）と比べたライフサイクルCO2 排出量の目安で示したものです

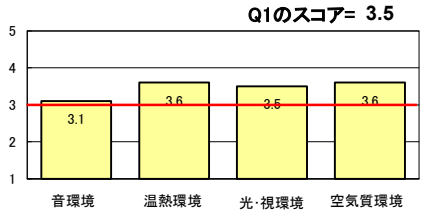
2-3 大項目の評価（レーダーチャート）



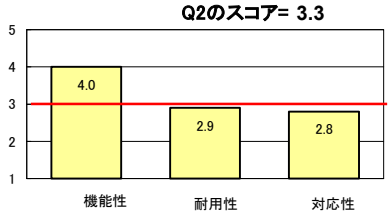
2-4 中項目の評価（バーチャート）

Q 環境品質　　Q のスコア= 3.0

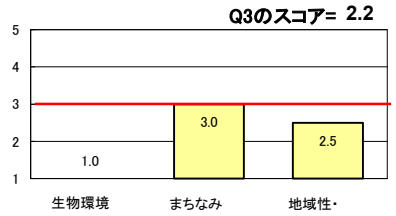
Q1 室内環境　Q1のスコア= 3.5



Q2 サービス性能　Q2のスコア= 3.3

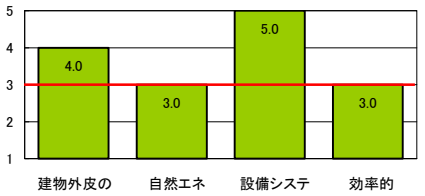


Q3 室外環境（敷地内）　Q3のスコア= 2.2

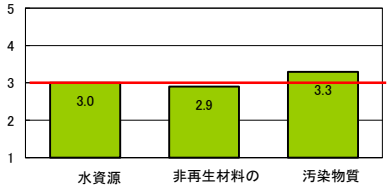


LR 環境負荷低減性　　LR のスコア= 3.5

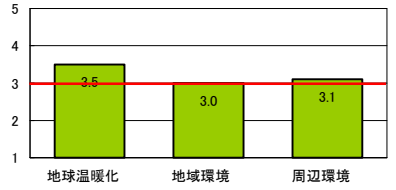
LR1 エネルギー　LR1のスコア= 4.2



LR2 資源・マテリアル　LR2のスコア= 3.0



LR3 敷地外環境　LR3のスコア=3.2



3 設計上の配慮事項

総合

省エネルギーや環境負荷の軽減を考慮しつつ、敷内に防犯や利便性、室内の快適性に配慮した計画としている

その他

0

Q1 室内環境

・戸境壁は木軸下地二重壁を採用し、Dr値50を目標値として設定
・F☆☆☆☆を床、壁、天井、天井裏の面積の70%以上に採用

Q2 サービス性能

・各住戸に1Gbitクラスのブロードバントが利用可能

Q3 室外環境（敷地内）

・自治体の景観計画に適合した彩色とした

LR1 エネルギー

・住宅性能表示基準断熱等性能等級4を取得予定
・潜熱回収型給湯器を採用
・LED照明設備を採用

LR2 資源・マテリアル

・人体への健康や地球環境に配慮した材料を採用した

LR3 敷地外環境

・住宅性能表示制度における断熱等性能等級4相当を満たす住宅を提供
・ライフサイクルCO2削減に配慮する
・広告物照明を行っていない

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency（建築環境総合性能評価システム）
■Q: Quality（建築物の環境品質）、L: Load（建築物の環境負荷）、LR: Load Reduction（建築物の環境負荷低減性）、BEE: Built Environment Efficiency（建築物の環境効率）
■「ライフサイクルCO$_2$」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

評価結果

■使用評価マニュアル:CASBEE-建築(新築)2016年版　■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1 建物概要

建物名称	(仮称)柏市豊四季台計画 新築工事	建築物の環境効率(BEEランク)	B+	★★★☆☆

2 重点項目への取組み度

重点項目	取組み度 ※(得点/満点)	評価結果
K1 地球環境にやさしい社会をつくる	3.4 / 5.0	ふつう
K2 うるおいのある景観をつくる	2.0 / 5.0	がんばろう
K3 安全で健康な生活環境をつくる	3.1 / 5.0	ふつう

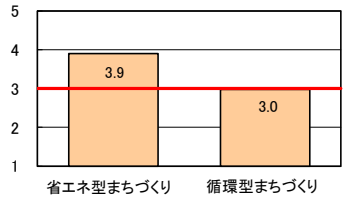
※ 対応するCASBEEのスコアと主な指標を元に、独自に設定された条件で評価をします。(左記は評価結果の凡例)

すばらしい 4点以上　ふつう 3点以上　がんばろう 3点未満

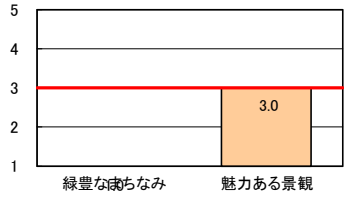
3. 中項目の評価(バーチャート)

K: 柏市の重点項目

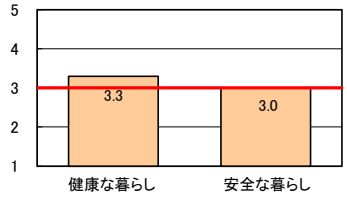
K1 地球環境にやさしい社会をつくる



K2 うるおいのある景観をつくる



K3 安全で健康な生活環境をつくる



4. 設計上の配慮事項

K1 地球環境にやさしい社会をつくる	スコアシート		
・断熱性能を高めて省エネ型まちづくりに配慮する	1. 省エネ型まちづくり		
	1.1 建物の熱負荷抑制(LR1-1)	スコア	4.0
	1.2 自然エネルギーの利用(LR1-2)	スコア	3.0
	1.3 設備システムの高効率化(LR1-3)	スコア	5.0
	1.4 効率的な運用(LR1-4)	スコア	3.0
・廃棄物保管スペースの確保や分別回収容器の設置により循環型まちづくりに配慮する	2. 循環型まちづくり		
	2.1 雨水利用・雑排水再利用(LR2-1.1)	スコア	3.0
	2.2 雨水排水負荷抑制(LR3-2.3.1)	スコア	3.0
	2.3 非再生性資源の使用量削減(LR2-2)	スコア	2.9
	2.4 廃棄物処理負荷抑制(LR3-2.3.4)	スコア	3.0

K2 うるおいのある景観をつくる	スコアシート		
・緑地を可能な限り豊富に設け敷地内のみどり豊なまちなみに配慮する	1. 緑豊なまちなみ		
	1.1 生物資源の保全と創出(Q3-1)	スコア	1.0
・緑地による良好な景観を形成することで魅力ある景観に配慮する	2. 魅力ある景観		
	2.1 まちなみ・景観への配慮(Q3-2)	スコア	3.0
	2.2 水空間の創出	設置の有無	–
	2.3 道路沿いの緑化	緑視率の確保	–

K3 安全で健康な生活環境をつくる	スコアシート		
・バリアフリー新法の円滑化基準を満足することにより、健康な暮らしに配慮する	1. 健康な暮らし		
	1.1 空気質環境(Q1-4)	スコア	3.6
	1.2 バリアフリー計画(Q2-1.1.3)	スコア	3.0
0	2. 安全な暮らし		
	2.1 耐震・免震(Q2-2.1)	スコア	3.0
	2.2 防犯対策	防犯性の配慮	–